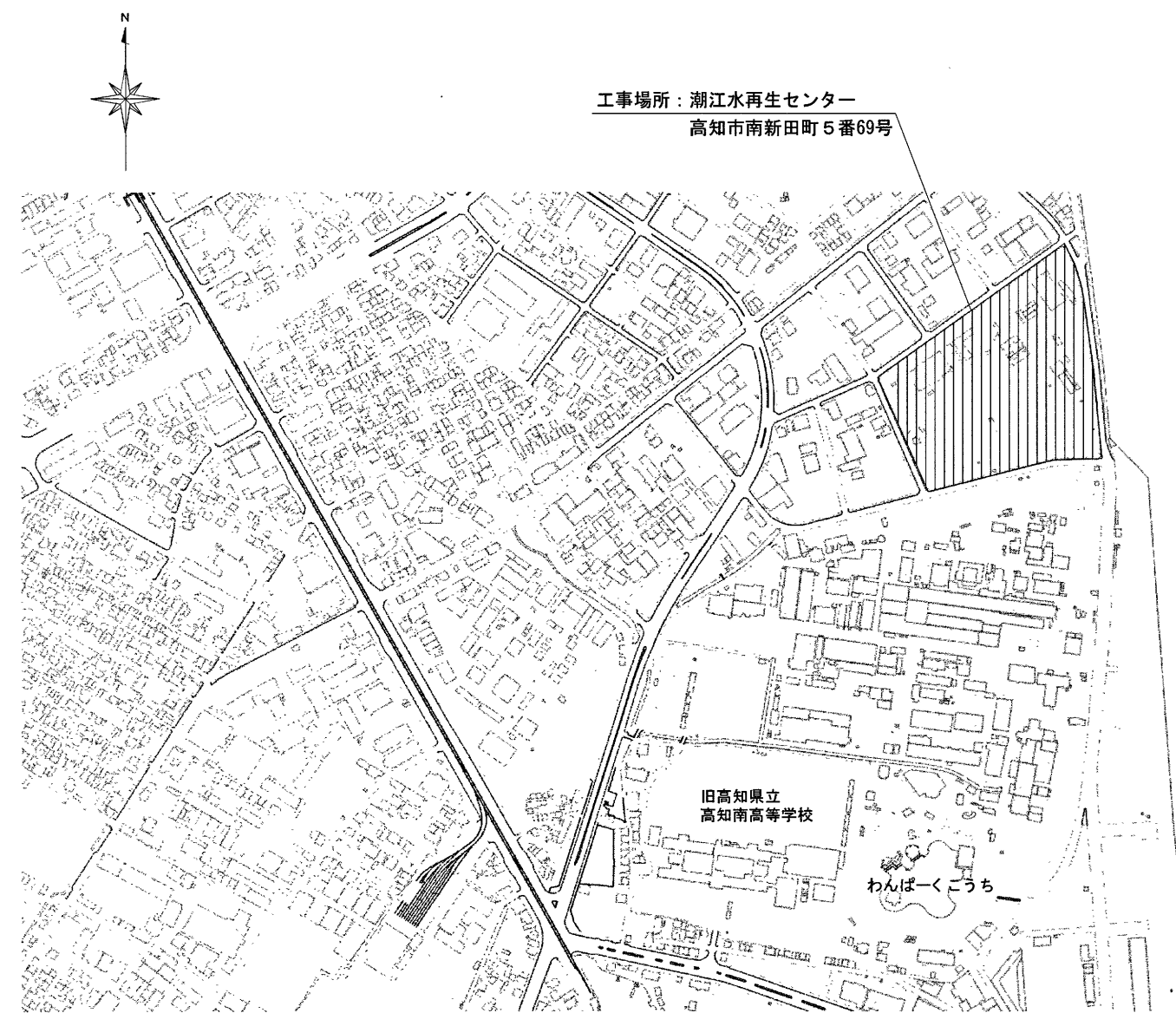


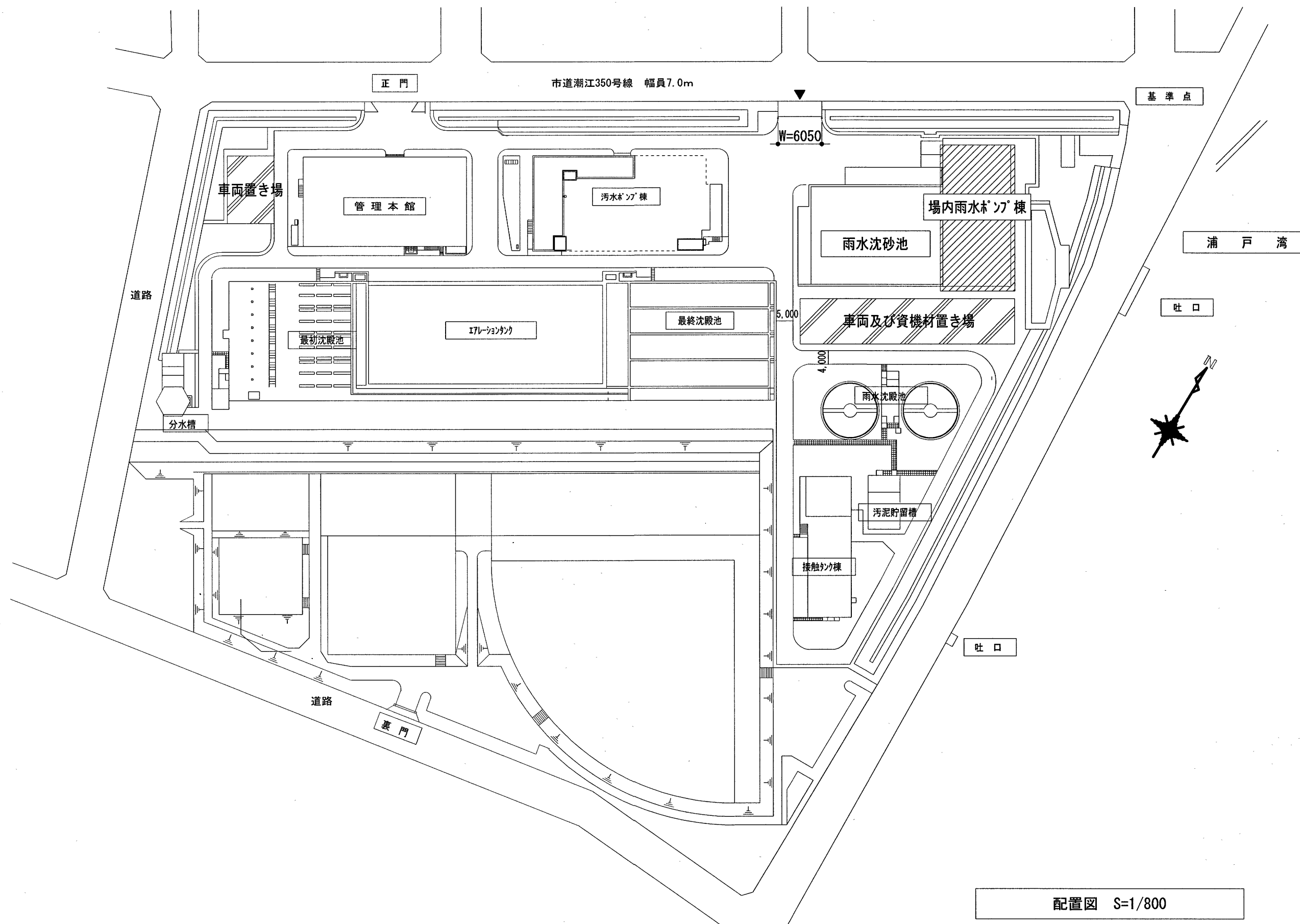
潮江水再生センター場内分合流雨水ポンプ棟耐震改修電気設備工事（R6-1）

図面番号	図面名称	縮尺
AE-01	特記仕様書（1）	NO SCALE
AE-02	特記仕様書（2）	NO SCALE
AE-03	付近見取図・配置図兼仮設計画図	1/800
AE-04	電灯・動力設備 地下1階平面図（改修後）	1/150
AE-05	電灯・動力設備 1階平面図（改修後）	1/150
AE-06	弱電・自火報設備 地下1階平面図（改修後）	1/150
AE-07	弱電・自火報設備 1階平面図（改修後）	1/150
AE-08	弱電・自火報設備 2階平面図（改修後）	1/150
AE-09	電灯・動力設備 地下1階平面図（改修前）	1/150
AE-10	電灯・動力設備 1階平面図（改修前）	1/150
AE-11	弱電・自火報設備 地下1階平面図（改修前）	1/150
AE-12	弱電・自火報設備 1階平面図（改修前）	1/150
AE-13	弱電・自火報設備 2階平面図（改修前）	1/150
AE-14	仮設工事 地下1階平面図	1/150
AE-15	仮設工事 1階平面図	1/150

項目	特記事項	項目	特記事項	機器取付高	
電気設備特記仕様					
① 機材	メーカーリストによる。	20 非常用照度の測定	各部屋2箇所以上を測定し、避難動線を考慮した位置とする。	接地用端子箱 地上、床下～中心 500	
② 他工事との取り合い	はり貫通部のスリーブ ※ 本工事 ・ 別途工事 補強 ・ 本工事 ※ 別途工事 自動開閉装置を取付ける防火戸の切込み、補強及びブアーチェック、フロアーヒンジ ・ 本工事 ※ 別途工事 天井埋込型器具の取付箇所の下地材の切込み及び補強 ・ 本工事 ※ 別途工事(墨出しは本工事)ただし、ダウンライト等、切込み寸法が小さい場合は除く 天井点検口の取付箇所の下地材の切込み及び補強 ・ 本工事 ※ 別途工事(墨出しは本工事) 軽量鉄骨壁のボックス取付用の下地材の切込み及び補強 ※ 本工事 ・ 別途工事 埋込型分電盤、端子盤等の仮 枠 ※ 本工事 ・ 別途工事 補強 ・ 本工事 ※ 別途工事 照明器具、幹線等の吊ボルト用インサート ※ 本工事 ・ 別途工事 屋内の電気室、自家発電室などの基礎、防油堤、ピット(ふたを含む) ・ 本工事 ※ 別途工事 屋外の受変電設備基礎 ※ 本工事 ・ 別途工事 動力機器(電動機など)への接続 ※ 本工事 ・ 別途工事 電話保安器用接地 ※ 本工事 ・ 別途工事	②① 一般照度の測定等	照明全数において、センサの動作及び機能の確認を含む測定を行い、測定結果を監督職員に提出する。 ※照度測定 (100%点灯時(※夜間・昼間)) ・ 昼光率 (調光制御点灯時(※夜間・昼間)) ※照度測定基準: JIS C 7612に準じて行うこと。	雷保護接地端子箱 床上～下端 800 接地極埋設機 地上～中心 600 室内端子盤(廊下、室内) 床上～下端 300 中間端子盤(EPS、電気室) 床上～中心 1,500 親時計 床上～中心 1,500(上端1,900以下) 子時計、スピーカ 床上～中心 (天井高)×0.9 ※2 アッテネータ 床上～中心 1,300 インターホン 床上～中心 1,300 外部受付用インターホン機 床上～中心 ※1 呼出ボタン(バリアフリータイプ) 床上～中心 ※1 復帰ボタン(バリアフリータイプ) 床上～中心 1,800 廊下表示灯(バリアフリータイプ) 床上～中心 2,000 テレビ機器収容箱 床上～中心 1,800 火報受信機(複合盤) 床上～操作部 800～1,500 副受信機 床上～中心 1,500 火報総合盤 床上～中心 800～1,500 ガス漏れ検知器(LPGガス) 床上～中心 300 ガス漏れ検知器(都市ガス) 天井面～中心 (天井面)-200 備考 ※1 別途監督職員と協議すること。 ※2 天井高が、2,500～3,000mmの場合に適用する。	
③ 電線類	EMケーブルとする。EMケーブルで規格等の記載のないものは、ハロゲン及び鉛を含まない材料で構成されたものとする。 耐火ケーブル(FP)及び耐火ケーブル(HP)はシースに耐火性ポリエチレンを用いたものとする。	22 受変電設備	電力ヒューズ(現用の定格値)を予備用と同数量納入し、電気室等に保管する。 ※ SOG制御装置の外箱は原則としてステンレス製とする。 ※ 変圧器に防振ゴムを取り付ける場合は、地震による変位を抑制するための機能を要する。	メーカーリスト	
④ 電線管	屋外露出配管 鋼管を使用する場合 ※溶融亜鉛めっき ・ プライマ処理後指定色塗装(2回塗り) ビニール電線管を使用する場合 ※カラー管を使用する PF管は単層管(タイプ-25)とする。	23 テレビ共同受信設備	分岐器、分配器、直列ユニットはCS・BS・UHF共用形(デジタル放送対応品)とする。 電界強度の測定 ・ 要 ・ 不要 (a)受信レベル (b)ビット誤り率(BER) (c)変調誤差比(MER) (d)受信画質 ※ 測定内容に関しては、監督職員と協議すること。 埋設深さ ・ 一般敷地 600mm以上 ・ 舗装道路 600mm以上 ・ 公道 800mm以上 地中管路には、管下50mm、管上100mm程度保護砂を入れる。	機材名 メーカー名 電線管類・同付用品 JISによる 電線類等 公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)令和4年版(国土交通省大臣官房官庁営繕部監修)による 耐火・耐熱ケーブル 登録認定機関の認定を受けている旨の表示をしたもの 配線器具類 JISによる 非常用照明器具 公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)令和4年版(国土交通省大臣官房官庁営繕部監修)による 誘導灯器具 登録認定機関の認定証が貼付されたもの 照明器具 岩崎電気 東芝ライテック パナソニック 三菱電機照明 コイト電工 高圧交流遮断器 東芝 日新電機 日立製作所 富士電機 三菱電機 明電舎 東光高岳 愛知電機製作所(※電圧7.2KVにおいて遮断電流12.5KA以下のもの) 配線用遮断器 JISC8201-2-1による 漏電遮断器 JISC8201-2-2による 高圧限流ヒューズ エナジーサポート 東芝 富士電機 三菱電機 日立製作所 高圧負荷開閉器 上記5社のほか 大垣電機 戸上電機製作所 電磁閉器類 JISC8201、JEM1038による 高圧進相コンデンサ 指月電機製作所 東芝 日新電機 ニチコン パナソニック 三菱電機 利昌工業(※モールドコンデンサに限る) 低圧進相コンデンサ JISによる 高圧用変圧器 愛知電機 ダイヘン 東光高岳 東芝 日新電機 日立製作所 富士電機 パナソニック 三菱電機 明電舎 利昌工業(※モールド変圧器に限る) 自家発電装置 日本内燃力発電協会認定証が貼付されたもの 蓄電池設備 防災電源用は登録認定機関の認定証が貼付されたもの 整流装置 レゾナック 古河電池 パナソニック GSユアサ 明電舎 サンケン電気 認定品目等で指定されているものは除く 交流無停電電源装置 京三製作所 サンケン電気 レゾナック 東光高岳 東芝 日本電気機器 日立製作所 容量200KVA以下蓄電池を除く 富士電機 古河電池 パナソニック 三菱電機 明電舎 GSユアサ 一般放送装置(消防用以外) TOA JVCケンウッド パナソニック 電気時計 シチズン TIC セイコータイムクリエーション パナソニック 自動閉鎖装置 運動機構・装置等自主評定委員会の自主評定マークが貼付されたもの 非常放送装置 登録認定機関の認定証が貼付されたもの 非常警報装置(非常ベル) 登録認定機関の認定証が貼付されたもの 火災報知装置 登録認定機関の検定合格証が貼付されたもの テレビ共聴機器 DXアンテナ 東芝ライテック パナソニック マスプロ電工 HYSエンジニアリング 避雷針 大阪避雷針工業 NIPエンジニアリング 東京避雷針工業 インターホン・ナースコール アイホン ケアコム パナソニック 東芝ライテック 電話交換装置 登録認定機関の適合マーク、技術基準適合自己確認マークが貼付されたもの ホーム分電盤 パナソニック 東芝ライテック 日東工業 テンパール工業 河村電器産業 内外電機 盤類 イトウテック 共栄電機工業 光電設 舞台照明装置 松村電機製作所 東芝ライテック パナソニック 丸茂電機 音響・映像装置 パナソニック TOA ソニー ヤマハ バイオニア JVCケンウッド 三菱電機 中央監視制御装置 azbil パナソニック 東芝 富士通 日立製作所 富士電機 明電舎 昇降機設備 日立製作所 東芝エレベータ 日本オーチス・エレベータ フジテック 日本エレベータ 三菱電機 太陽光発電システム パナソニック 京セラ 東芝 三菱電機 GSユアサ シャープ 明電舎 ※ メーカーリスト以外の機材でも監督職員が同等品以上と認めた場合、若しくは評価名簿に記載されたものについてはこれによらない。	
⑤ 呼び線	長さ1m以上の入線しない電線管には1.2mm以上の樹脂被覆鉄線を挿入する。	24 構内埋設線路	水抜き穴は現場の水位を確認の上、要否を検討すること。	打合せ事項	
⑥ フラッシュプレート材質	・ 樹脂製 ○ 新金属 ・ ステンレス	25 ハンドホール	水抜き穴は現場の水位を確認の上、要否を検討すること。	官庁庁名 打合せ日時 令和 年 月 日	
⑦ カバープレート	用途別表示としてシール等を貼付する。	26 耐震施工	設備機器の固定等は、国土交通省国土技術政策総合研究所・独立行政法人建築研究所監修の「建築設備耐震設計・施工指針(2014年版)」及び建設大臣官房官庁営繕部監修の「官庁施設の総合耐震計画基準及び同解説(平成8年版)」による。 局部震度法による設計用標準震度は、構造体の耐震安全性の分類、設備機器の重要度及び設置階により、選定する。 なお、施工に先立ち、耐震強度計算書を監督職員に提出し、承諾を受けるものとする。 備考 100kg以上の機器に適用するが、それ以下の機器については監督職員と協議する。 地域係数は1.0とし、設計用鉛直地震力は設計水平地震力の1/2とする。 施設の種類 ・ 特定の施設 ・ 一般の施設 重要機器 ・ 受変電設備 ・ 自家発電設備 ・ 蓄電池設備 ・ 無停電電源装置 ・ 幹線用分電盤 ・ その他() 局部震度法による建築設備機器(水櫃を除く)の設計用標準水平震度 設置場所 耐震安全性の分類 特定の施設 一般の施設 重要機器 一般機器 重要機器 一般機器 耐震クラス S A B 上層階、屋上及び塔屋 2.0 1.5 1.5 1.0 (2.0) (2.0) (2.0) (1.5) 中間階 1.5 1.0 1.0 0.6 (1.5) (1.5) (1.5) (1.0) 1階及び地下階 1.0 0.6 0.6 0.4 (1.0) (1.0) (1.0) (0.6) 備考 ()内の数値は防振支持の機器の場合に適用する。 太陽光発電(太陽電池アレイ)用基礎の強度設計に用いる用途係数 用途 特定の施設 一般の施設 (極めて重要な太陽光発電システム) (通常の太陽光発電システム) 用途係数 1.32 1.0 備考 通常の太陽光発電システムの風速の設計用再現期間を50年とし、これが用途係数の1.0に相当する。	官庁庁名 打合せ日時 令和 年 月 日	
⑧ 接地極	※ 下記による。なお接地極E-Bの長さは1,500mmとする。 接地の種類 記号 接地抵抗値 接地極 共同接地 EAED 10Ω以下 EB(14φ)×3連-2組 A種 EA 10Ω以下 EB(14φ)×3連-2組 B種 EB 200Ω以下 EB(14φ)×3連-2組 C種 EC 10Ω以下 EB(14φ)×3連-2組 D種 ED 100Ω以下 EB(10φ)×1 雷保護 EL 10Ω以下 EP×1 高圧避雷器 ELH 10Ω以下 EB(14φ)×3連-2組	27 特定天井への対応	天吊り機器等の施工方法は、「建築物における天井脱落対策に係る技術基準」に適合すること。	官庁庁名 打合せ日時 令和 年 月 日	
⑨ 埋設表示	雷保護設備用及び共同接地極の表示 ・ 黄銅板製 ・ ステンレス製 上記以外の接地極及び地中配線の表示 80φ×300のコンクリート杭又は、プラスチック杭に方向種別を彫り込んだもの。ただし、舗装された場所は鉄製ピンとする。 地中配線には電圧、線路長に関係なく標識シート(ダブル)を管頂と地表面の中間に設ける。	28 風圧力	本工事に使用する材料及び工法は、建築基準法に基づき定まる風圧力に対応したものとし、速度圧を求める場合の風速(Vo)及び地表面粗土区分は、次の数値とする。(ポール型照明についてはJIL1003を適用とする。) 風速(Vo): ・ 38m/sec(・ コンクリート柱 ・ テレビアンテナ ・ 避雷針 ・ 太陽光電池アレイ ・ 60m/sec(・ ポール型照明 ・) 地表面粗土区分: ※ III	機器取付高 名称 測点 取付高(mm) ブラケット(一般) 床上～中心 2,100 ブラケット(踊場) 床上～中心 2,500 ブラケット(鏡上) 鏡上端～中心 150 避難口誘導灯 床上～下端 1,500以上 廊下通路誘導灯 床上～上端 1,000以下 スイッチ(一般) 床上～中心 1,300 スイッチ(住宅) 床上～中心 1,200 スイッチ(バリアフリータイプ) 床上～中心 ※1 コンセント、電話用アウトレット、直列ユニット(一般) 床上～中心 300 コンセント、電話用アウトレット、直列ユニット(和室) 床上～中心 150 コンセント、電話用アウトレット、直列ユニット(台所) 台上～中心 150 コンセント(保育園) 床上～中心 1,100～1,200 ※1 コンセント(車庫) 床上～中心 800 引込開閉器箱(低圧) 床上～中心 1,500 分電盤、制御盤 床上～中心 1,500(上端1,900以下) ホーム分電盤 床上～中心 (下端2,000以下) ※1 開閉器箱 床上～中心 1,500	官庁庁名 打合せ日時 令和 年 月 日
⑩ 再使用機器	取外し再使用機器は、清掃及び絶縁抵抗測定の上、取付のこと。 [1.4.3]			官庁庁名 打合せ日時 令和 年 月 日	
⑪ 絶縁抵抗等の測定	工事着手前に既存の電気設備の絶縁抵抗等を測定し、測定表を監督職員に提出する。			官庁庁名 打合せ日時 令和 年 月 日	
⑫ 補修など	工事の施工に伴い既成部分を汚染又は損傷した場合は、既成にならぬ補修する。			官庁庁名 打合せ日時 令和 年 月 日	
⑬ 塵上・塵屑の支持金物	原則としてステンレス製とする。(鍍金金物は除く)			官庁庁名 打合せ日時 令和 年 月 日	
⑭ 結露防止	内側断熱施工される構造体のコンクリートに埋込むボックス等には、断熱材等を取り付ける。			官庁庁名 打合せ日時 令和 年 月 日	
⑮ はつり	既存のコンクリート床・壁などの配管貫通部の穴開けは、原則としてダイヤモンドカッターを用いる。			官庁庁名 打合せ日時 令和 年 月 日	
⑯ あと施工アンカー	あと施工アンカー作業における技能者は、あと施工アンカー工事の施工に関する十分な経験と技能を有するものとする。			官庁庁名 打合せ日時 令和 年 月 日	
⑰ 配線器具	タンプスイッチは大角型連用形(ネーム入)とする。 壁付コンセントは原則として大角型連用形とし、連用形以外はプラグ付とする。 単相200V、発電機回路等のコンセントは、プレートに電圧・電源等の表示を行う。 呼出ボタンは点字付とする。			官庁庁名 打合せ日時 令和 年 月 日	
⑱ 照明器具等の接地	接地線は原則としてIE 1.6mm以上(緑色)とする。また、ケーブルの一芯を使用する場合は、緑色の芯線とする。			官庁庁名 打合せ日時 令和 年 月 日	
⑲ 照明器具用位置ボックス	ケーブル配線の位置ボックスは原則としてアウトレットボックスとする。 ケーブル配線で照明器具が送り端子付のもの(定格電流15A以上)及び配線が末端となるものは位置ボックスを設けなくてよい。			官庁庁名 打合せ日時 令和 年 月 日	
高知市 都市建設部 公共建築課				工 事 名 潮江水再生センター場内分合流雨水ポンプ棟耐震改修電気設備工事(R6-1)	
図 面 名 特記仕様書(2)				更新日 2024.04.01 作 図 年 月 日	
係 係長 課長補佐 課長 図面番号 AE-02					



付近見取図

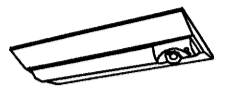
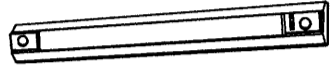
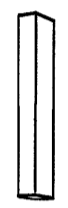
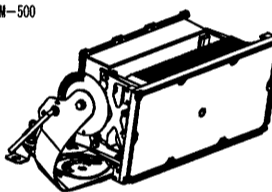
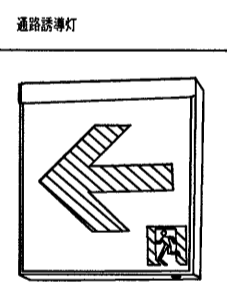
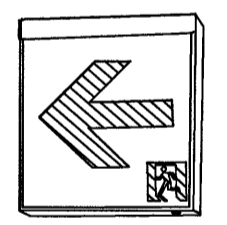



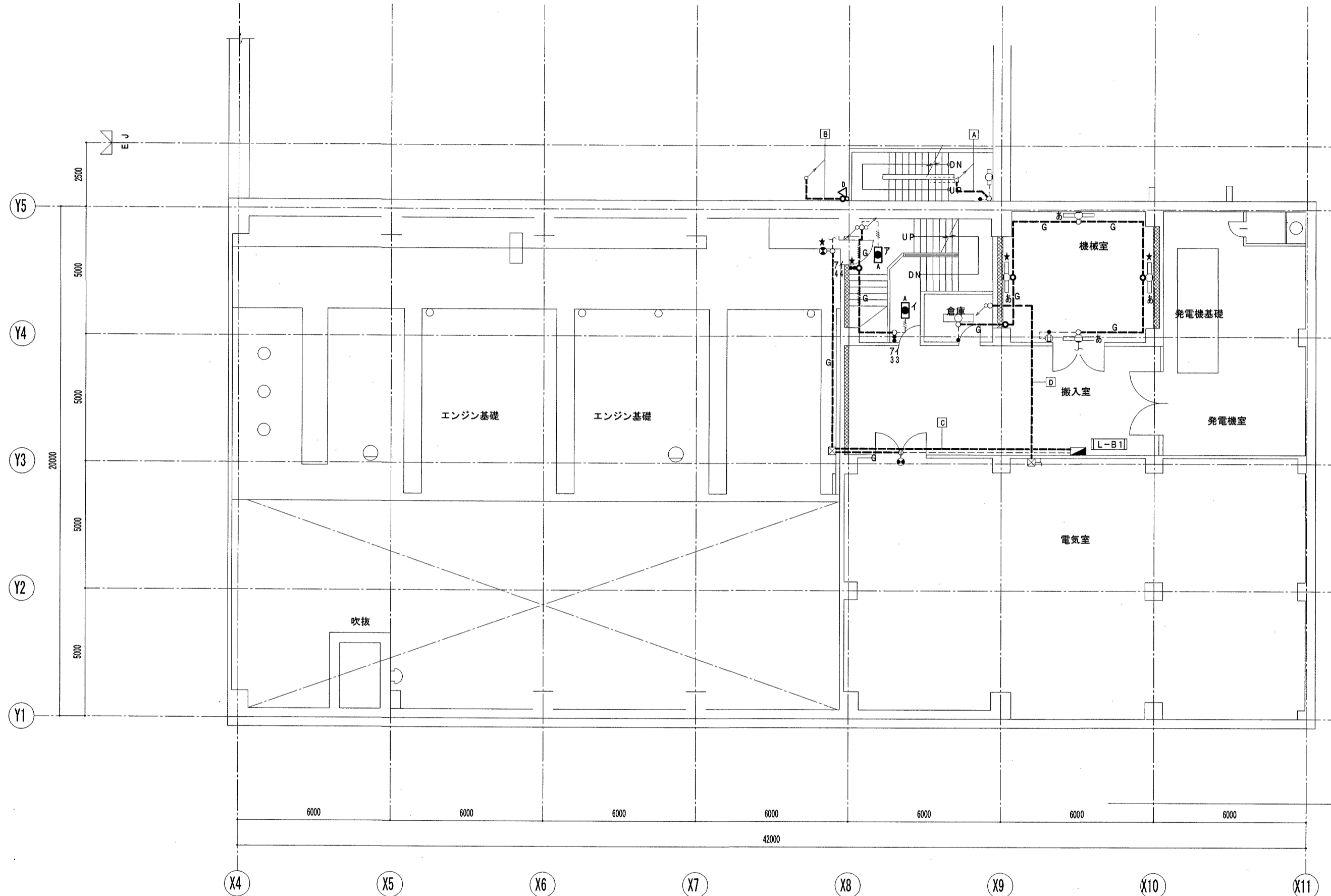
配置図 S=1/800

- : 改修建物を示す。
- : 車両及び資機材置き場を示す。
- : 工事車両進入口を示す。

受注者	株式会社日産技術コンサルタント 一級建築士事務所 大阪府知事登録(チ)第10818号 大阪市中央区南久宝寺町3-1-8 TEL 06-6243-2311 管理技術者 国松 幹央 一級建築士登録 第229478号	工事名 潮江水再生センター場内分合流雨水ポンプ棟耐震改修電気設備工事 (R6-1)	係長 	課長補佐 	課長 	図面番号 AE-03
	図面名 付近見取図、配置図更新設計書	縮尺 1/800	作図 年 月 日			

照明器具参考図

A	KI-LBF11		非常灯タイプ、1600lm程度 AC100V～242V共用94° 蓄電池：ニッケル水素電池 変換：非常灯タイプLED（一般出力型）点灯 非常時：非常灯本体周辺LED（一般出力型）点灯
B	KI-LS10-2-15		昼白色(5000K) Ra83 AC100V～242V共用94° 蓄電池：ニッケル水素電池 変換：非常灯タイプLED（一般出力型）点灯 非常時：非常灯本体周辺LED（一般出力型）点灯
C	LSF3MP/PP-2-10		昼白色(5000K) Ra83 AC100V～242V共用94° 防塵・防雨型 変換：非常灯タイプLED（一般出力型）点灯
D	LAVIM-500		昼白色(5000K) Ra70 AC200V～242V共用94° 電源ユニット内蔵 変換：非常灯タイプLED（一般出力型）点灯
a	通路誘導灯		
	ST1-FPF2-C		
	C&R 電池内蔵形		



地下1階平面図 1/150

- A (屋外階段) EM-1E2.0x2 (G16)
- B (屋外投光器) EM-EEF2.0-2C (G22)
- C (電灯コンセント) EM-1E2.0x5 (G22)
- D (L-B2) EM-1E8'x3 E5.5' (G22)

- 機械室
FL40W-1 (重付) x2 ★
- 屋外
LPJ1M-500 x1
- エンジンルーム
誘導灯C線 (重付) x1 ★
- A階段
KI-LBF11 x2

(注 記)

- 図中にて太線 (——) で記すものは新設、細線 (---) で記すものは既設のままを示す。また、配管配線については下記による。
 新設
 既設のまま
- 特記なき配管配線は下記とする。
 露出配管
 打込配管
 天井内コロガシ
- 特記なき配管配線は下記とする。
 EM-1E2.0x2 (E19)
 EM-1E2.0x3 (E19)
 EM-1E2.0x5 (E25)
 EM-1E2.0x2 (G16)
 EM-1E2.0x7 (G28)
 EM-EEF2.0-2C (天井内コロガシ)
 EM-EEF2.0-3C (天井内コロガシ)
- 図中のプルボックスサイズは下記とする。
 21 200x200x100 SS
 21S 200x200x100 SUS-WP
- 図中にて (★) を附記するものは一時取り外し品再取付とする。※ (移) 付は移設も含む。

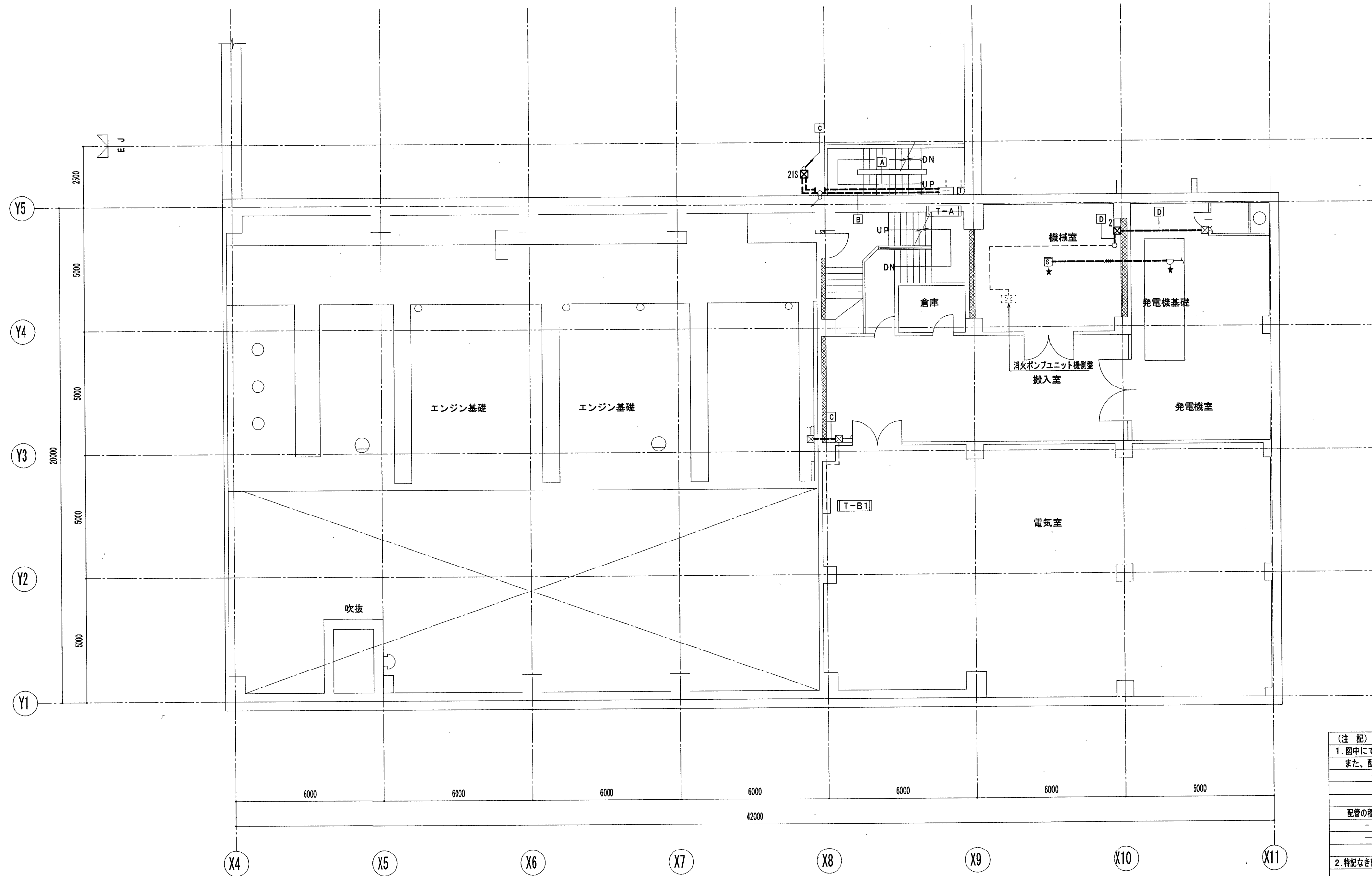
3. 凡 例

- 照明器具 (あ) FL40W-1灯 (い) FL40W-2灯
- 照明器具 FL20W-1灯
- 照明器具 FL20W-2灯
- ダウンライト
- 和風ペンダントライト
- HID投光器
- 誘導灯
- 露出スイッチ 1P15A
- 露出スイッチ 3W15A
- 露出スイッチ 4W15A
- 埋込コンセント 2P15A×2
- 手元開閉器
- 丸型露出ボックス
- プルボックス

受注者 株式会社日産技術コンサルタント
 一級建築士事務所 大阪府知事登録 (子) 第10818号
 大阪市中央区南久宝寺町3丁目1-8 TEL 06-6243-2311
 管理技術者 国松 幹央 一級建築士登録 第229478号

工事名 潮江水再生センター場内分合流雨水ポンプ棟耐震改修電気設備工事 (R6-1)
 図面名 電灯・動力設備 地下1階平面図 (改修後)

係 係長 課長補佐 課長
 橋本 村中 橋本
 作図 2022年11月
 図面番号 AE-04



地下1階平面図 1/150

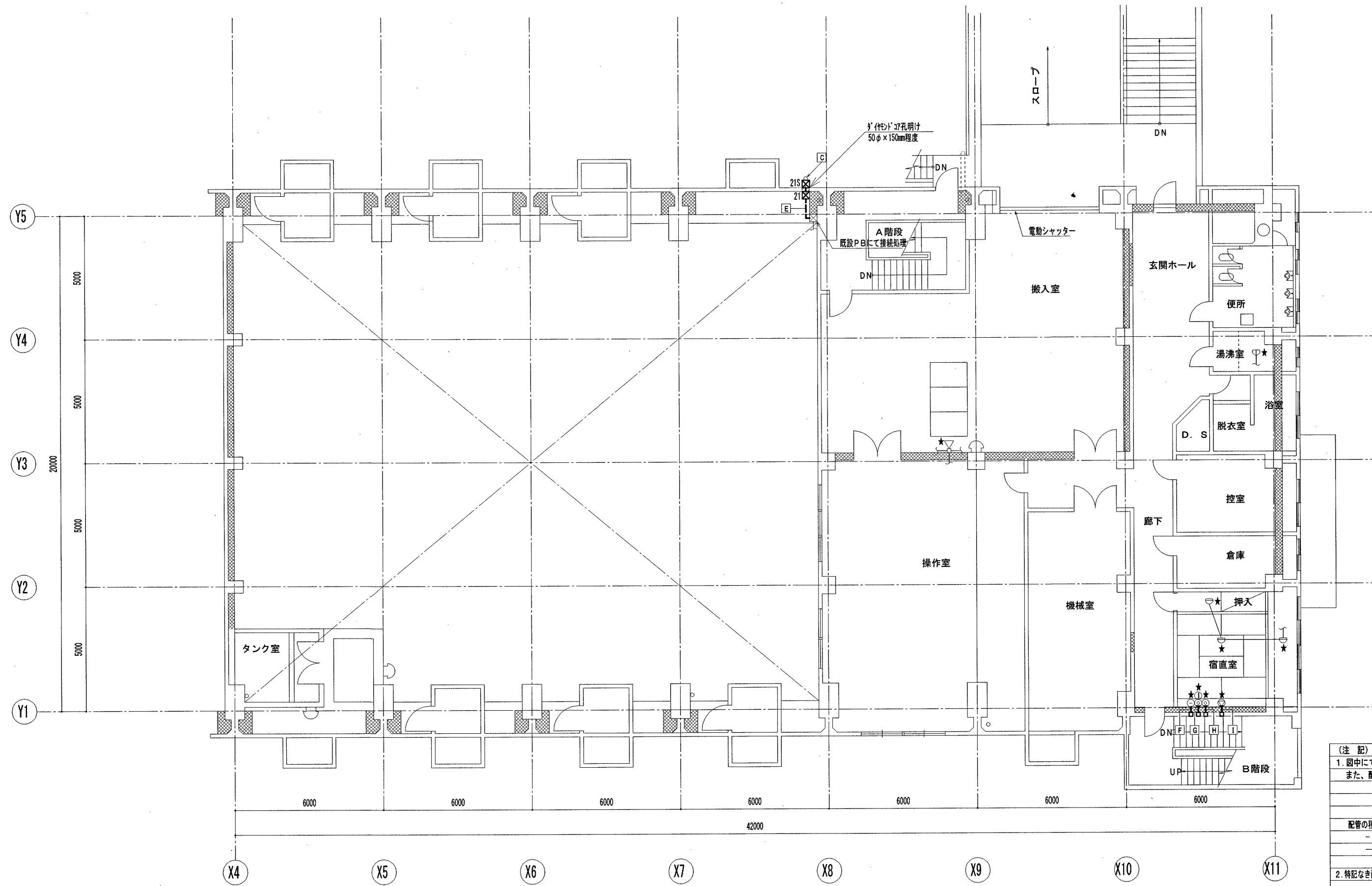
壁フカンを示す。

- A (構内交換) EM-CPEE0. 9-5P (G22)
- B (給声) EM-CEE1. 25"-2C (G16)
- C (構内交換) EM-CPEE0. 9-5P (G22)
(給声) EM-CEE1. 25"-2C (G16)
- D (消火水槽電機) EM-CEE1. 25"-3C (G22)

(注 記)

- 図中にて太線 (——) で配するものは新設、細線 (---) で配するものは既設のままを示す。また、配管配線については下記による。
 新設
 既設のまま
- 配管の種類については下記とする。
 露出配管
 打込配管
- 特記なき配管配線は下記とする。
 EM-AE1. 2-4C (G16)
- 凡 例
 □ 煙感知器 2種 露出形
 ○ 定温式スポット型感知器 1種
 ⊖ 差動式スポット型感知器 2種 露出
 ⊕ 定温式スポット型感知器 1種 防水
 ⊙ スピーカ 壁掛型
 ⊠ スピーカ ホーン型
 ⊕ インターホン (子機) 床置
 ⊗ 電話・インターホン用アウトレット 壁付
 ⊙ 直列ユニット (TV) 壁付
 ⊙ 丸型露出ボックス
 ⊠ フルボックス
- 図中のフルボックスサイズは下記とする。
 □ 21 200×200×100 SS
 □ 21S 200×200×100 SUS-WP
- 図中にて (★) を附記するものは一時的取り外し品再取付とする。

受注者	株式会社日産技術コンサルタント	工事名	係長	課長補佐	課長	図面番号
	一級建築士事務所 大阪府知事登録 (〒) 第10818号 大阪府中央区南久宝寺町3丁目1-8 TEL 06-6243-2311 管理技術者 国松 幹央 一級建築士登録 第229478号	潮江水再生センター場内分合流雨水ポンプ棟耐震改修電気設備工事 (R6-1)				AE-06
		図面名 弱電・自火報設備 地下1階平面図 (改修後)	作図	2022年11月	白	



1階平面図 1/150

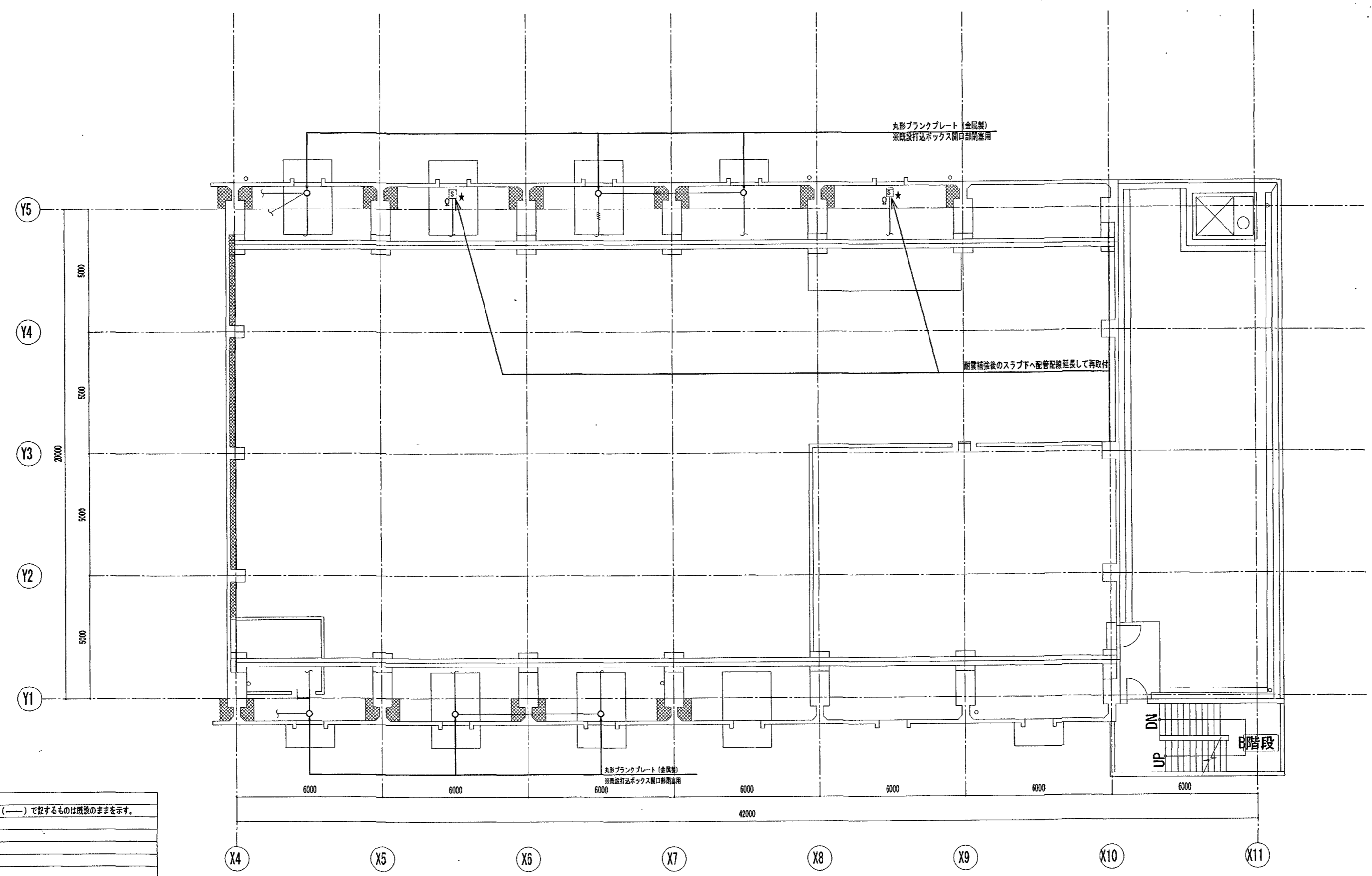
柱・壁フカシ、壁新設を示す。

- G (構内交換) EM-CPEE0.9-5P (G22)
(拡声) EM-CEE1.25'-2C (G16)
- E (構内交換) EM-CPEE0.9-5P (E25)
(拡声) EM-CEE1.25'-2C (E19)
- F (TV) EM-5C-2E (E19)
- G (インターホン) EM-CPEE0.9-5P (E25)
- H (構内交換) 空配管 (E19)
- I (拡声) EM-AE1.2-2C (E19)

(注記)

- 図中にて太線(——)で記すものは新設、細線(---)で記すものは既設のままを示す。また、配管配線については下記による。
 新設
 既設のまま
- 配管の種類については下記とする。
 露出配管
 打込配管
- 特記なき配管配線は下記とする。
 EM-AE1.2-4C (G16)
- 凡例
 □ 煙感知器2種 露出形
 ○ 定温式スポット型感知器1種
 ⊕ 差動式スポット型感知器2種 露出
 ⊖ 定温式スポット型感知器1種 防水
 ⊙ スピーカ 壁掛型
 ⊗ スピーカ ホーン型
 ⊕ インターホン(子機) 床置
 ⊙ 電話・インターホン用アウトレット 壁付
 ⊙ 直列ユニット(TV) 壁付
 ○ 丸型露出ボックス
 ⊠ プルボックス
- 図中のプルボックスサイズは下記とする。
 □21 200×200×100 SS
 □21S 200×200×100 SUS-WP
- 図中にて(★)を附記するものは一時取り外し品再取付とする。

受注者	株式会社日産技術コンサルタント	工事名	係	係長	課長補佐	課長	図面番号
	一級建築士事務所 大阪府知事登録 (子) 第10818号 大阪府中央区南久宝寺町3丁目1-8 TEL 06-6243-2311 管理技術者 国松 幹央 一級建築士登録 第229478号	潮江水再生センター場内分合流雨水ポンプ棟耐震改修電気設備工事 (R6-1)	作図	2022年11月	AE-07		
		図面名 弱電・自火報設備 1階平面図 (改修後)	作図	2022年11月			



(注 記)

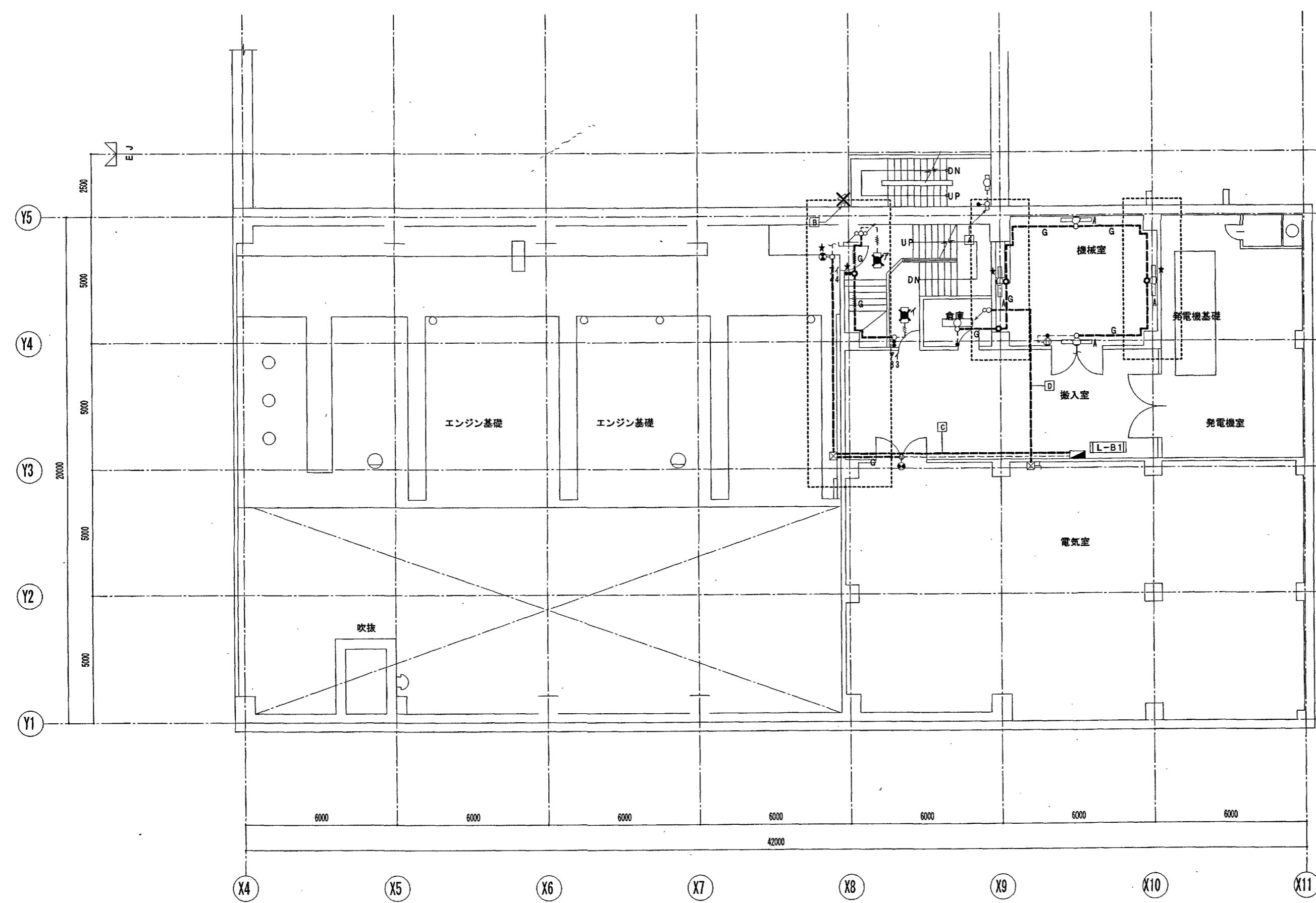
1. 図中にて太線 (——) で記すものは新設、細線 (——) で記すものは既設のままを示す。また、配管配線については下記による。
 新設
 既設のまま
2. 特記なき配管配線は下記とする。
 1V1. 2×2 (既設行込管内)
 1V1. 2×4 (既設行込管内)
3. 凡 例
 [S] 煙感検知器 露出形
 [Q] 終端抵抗
4. 図中にて (★) を附記するものは一時取り外し品再取付とする。

1階平面図 1/150

柱・壁フカシ、壁新設を示す。

受注者	株式会社日産技術コンサルタント 一級建築士事務所 大阪府知事登録 (〒) 第10818号 大阪市中央区南久宝寺町3丁目1-8 TEL 06-6243-2311 管理技術者 国松 幹夫 一級建築士登録 第229478号	工事名	係	係長	課長補佐	課長	図面番号
		潮江水再生センター場内分合流雨水ポンプ棟耐震改修電気設備工事 (R6-1)	[印]	[印]	[印]	[印]	AE-08
図面名 弱電・自火報設備 2階平面図 (改修後)		作図	2022年11月				[印]

改修前



地下1階平面図 1/150

- [A] (屋外階段) 1V2.0x2 (G16)
- [B] (屋外投光器) VVF2.0-2C (G22)
- [C] (電灯+コンセント) 1V2.0x5 (G22)
- [D] (L-B2) 1V8'x3 E5.5' (G22)

機械室	
FL40W-1 (直付)	x2 ★
屋外	
投光器HID500W	x1
エンジン室	
誘導灯C線 (直付)	x1 ★
A階段	
FL20W-2 (非常用照明器具) (直付)	x2

(注 記)
 1. 図中にて太線 (——) で記すものは撤去、細線 (---) で記すものは既設のままを示す。また、配管配線については下記による。
 撤去 (打込配管は配線のみ撤去、配管は放棄とする)
 既設のまま

配管の種類については下記とする。
 量出配管
 打込配管
 天井内コロガシ

2. 特記なき配管配線は下記とする。
 1V2.0x3 (19)
 1V2.0x5 (25)
 1V2.0x2 (G16)
 1V2.0x7 (G28)
 1V2.0x2 (既設管内)
 VVF2.0-3C (天井内コロガシ)

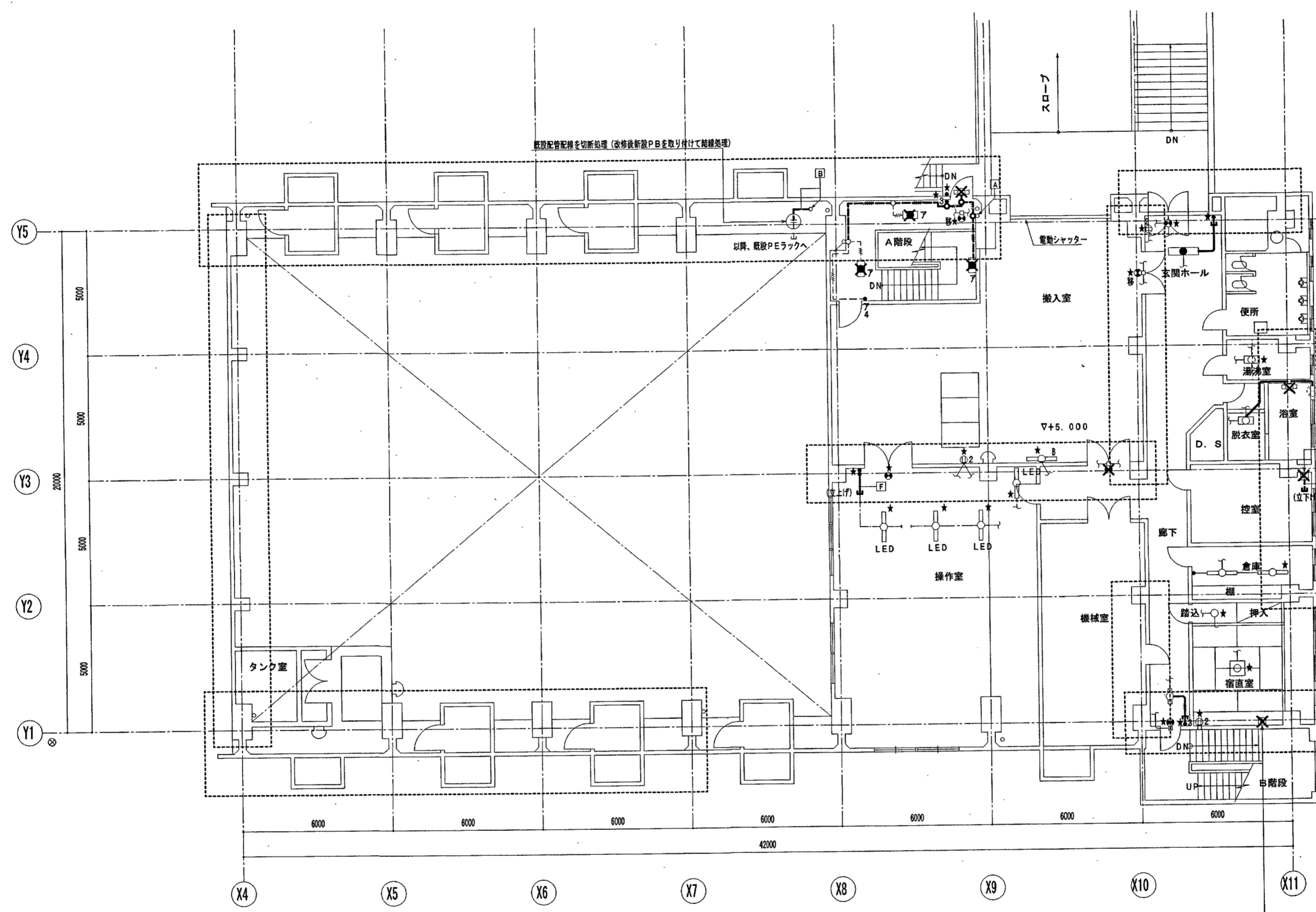
3. 凡 例
 照明器具 (A) FL40W-1灯 (B) FL40W-2灯 直付
 #
 照明器具 FL20W-1灯 防水ﾌﾟﾗｯｸ
 [] 照明器具 FL20W-2灯 埋込
 ○ ダウンライト
 □ 和風ペンダントライト
 ⊠ HID投光器 500W
 ⊕ 誘導灯
 ○ 露出スイッチ 1P15A
 ⊙ 露出スイッチ 3W15A
 ⊙ 露出スイッチ 4W15A
 ⊙ 埋込コンセント 2P15A x2
 ⊕ 手元開閉器
 ⊙ 丸型露出ボックス
 ⊕ プルボックス

4. 図中のプルボックスサイズは下記とする。
 ⊕ 21 200x200x100 SS

5. 図中にて (★) を所記するものは一時取り外後、再取付とする。※ (移) 付は移設も含む。また、xで示した機材は撤去とする。

受注者	株式会社日産技術コンサルタント	工事名	潮江水再生センター場内分合流雨水ポンプ棟耐震改修電気設備工事 (R6-1)	係	係長	課長補佐	課長	図面番号
	一級建築士事務所 大阪府知事登録 (チ) 第10818号 大阪府中央区南久宝寺町3丁目1-8 TEL 06-6243-2311 管理技術者 国松 幹夫 一級建築士登録 第229478号	図面名	電灯・動力設備 地下1階平面図 (改修前)	作図	2022年11月	09		

改修前



1階平面図 1/150

- A (屋外照明) 1V2.0x2 (G16)
- B (屋外投光器) VVF2.0-2C (G22)
- C (手元照明器具) 1V5.5'x2 E3.5' (19)x2
- D (スイッチ) VVF2.0-3Cx2 (MMB)
ケーブルは撤去後巻き上げの上、天井内にて存置、改修時に再使用、
メタルモールは撤去

浴室	FL20W-1 (フック)	x1
倉庫	FL40W-1 (直付)	x1 *
廊下	誘導灯C線 (壁付)	x1 *
	誘導灯C線 (壁付)	x1
玄関ホール	誘導灯C線 (天井付)	x1 *
搬入室	誘導灯C線 (壁付)	x1 *
	FL40W-2 (直付)	x1 *
作業室	FL40W-2 (埋込)	x4 *
	誘導灯C線 (天井付)	x1 *
湯沸室	FL20W-2 (埋込)	x1 *
宿直室・控室	和風ペンダントライト	x1 *
	ダウンライト	x1 *
A階段	誘導灯C線 (壁付)	x1 *
	FL20W-2 (非常用照明器具) (壁付)	x2
	FL20W-1 (増設階段) (壁付)	x1
屋外	FL20W-1 (フック)	x1

(注 記)

1. 図中にて太線 (——) で記すものは撤去、細線 (---) で記すものは既設のままを示す。
また、配管配線については下記による。
撤去 (打込配管は配線のみ撤去、配管は放棄とする)
既設のまま

配管の種類については下記とする。
--- 露出配管
--- 打込配管
--- 天井内コロガシ

2. 特記なき配管配線は下記とする。
--- 1V2.0x3 (19)
--- 1V2.0x5 (25)
--- 1V2.0x2 (G16)
--- 1V2.0x7 (G28)
--- 1V2.0x2 (埋込管内)
--- VVF2.0-3C (天井内コロガシ)

3. 凡 例
○ 照明器具 (A) FL40W-1灯 (B) FL40W-2灯 直付
○ 照明器具 FL20W-1灯 (防水フック付)
○ 照明器具 FL20W-2灯 (埋込)
○ ダウンライト
○ 和風ペンダントライト
○ HID投光器
○ 誘導灯
○ 露出スイッチ 1P15A
○ 露出スイッチ 3W15A
○ 露出スイッチ 4W15A
○ 埋込コンセント 2P15A x2
○ 手元照明器具
○ 丸型露出ボックス
○ プルボックス

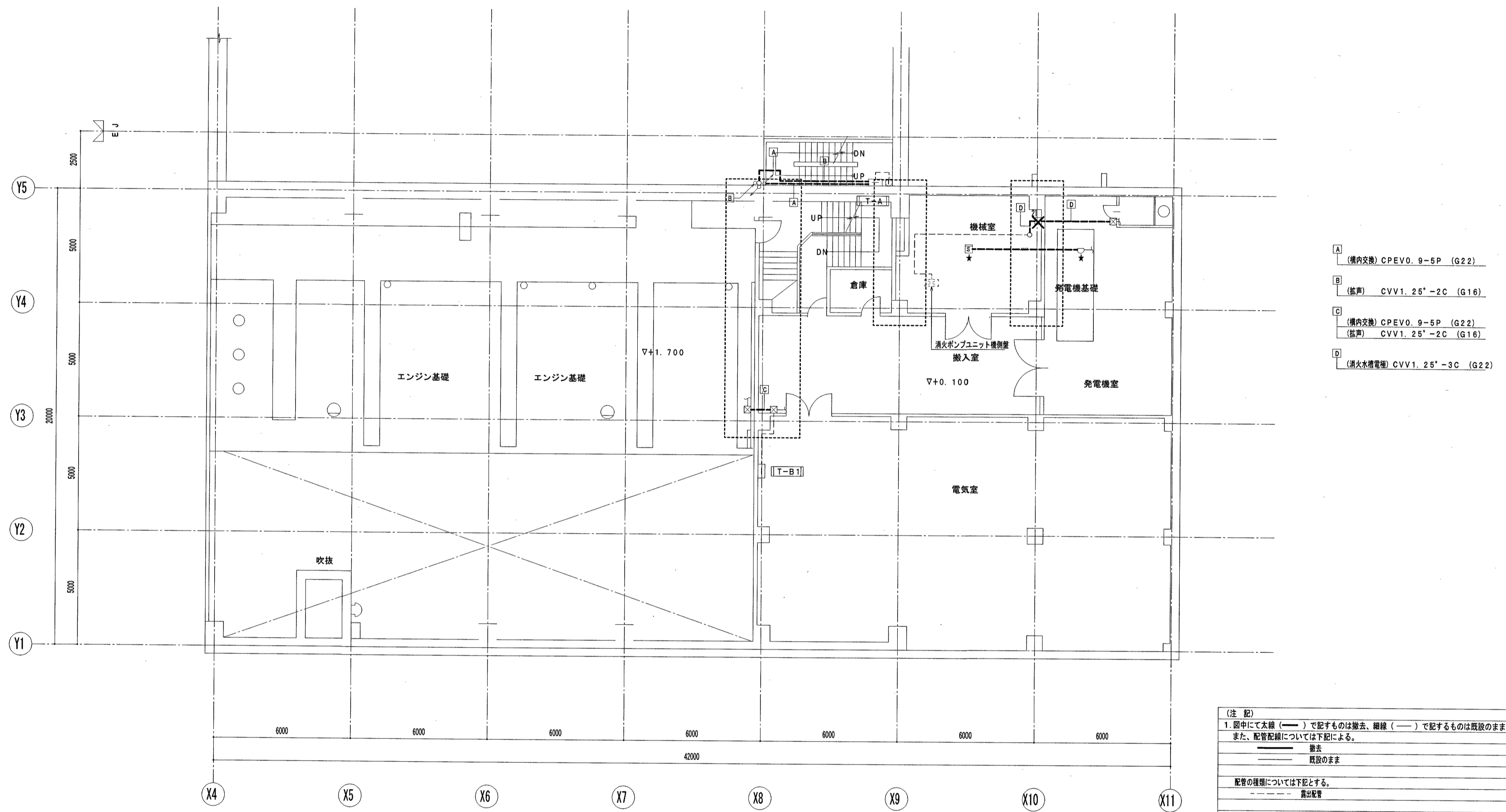
4. 図中のプルボックスサイズは下記とする。
○ 21 200x200x100 SS

5. 図中にて (★) を附記するものは一時取り外後、再取付とする。※ (移) 付は移設も含む。
また、xで示した機器は撤去とする。

受注者 株式会社日産技術コンサルタント
 一級建築士事務所 大阪府知事登録 (チ) 第10818号
 大阪市中央区南久宝寺町3丁目1-8 TEL 06-6243-2311
 管理技術者 国松 幹央 一級建築士登録 第229478号

工事名 潮江水再生センター場内分合流雨水ポンプ棟耐震改修電気設備工事 (R6-1)
 図面名 電灯・動力設備 1階平面図 (改修前)

係 係長 課長補佐 課長
 作図 2022年11月
 AE-10

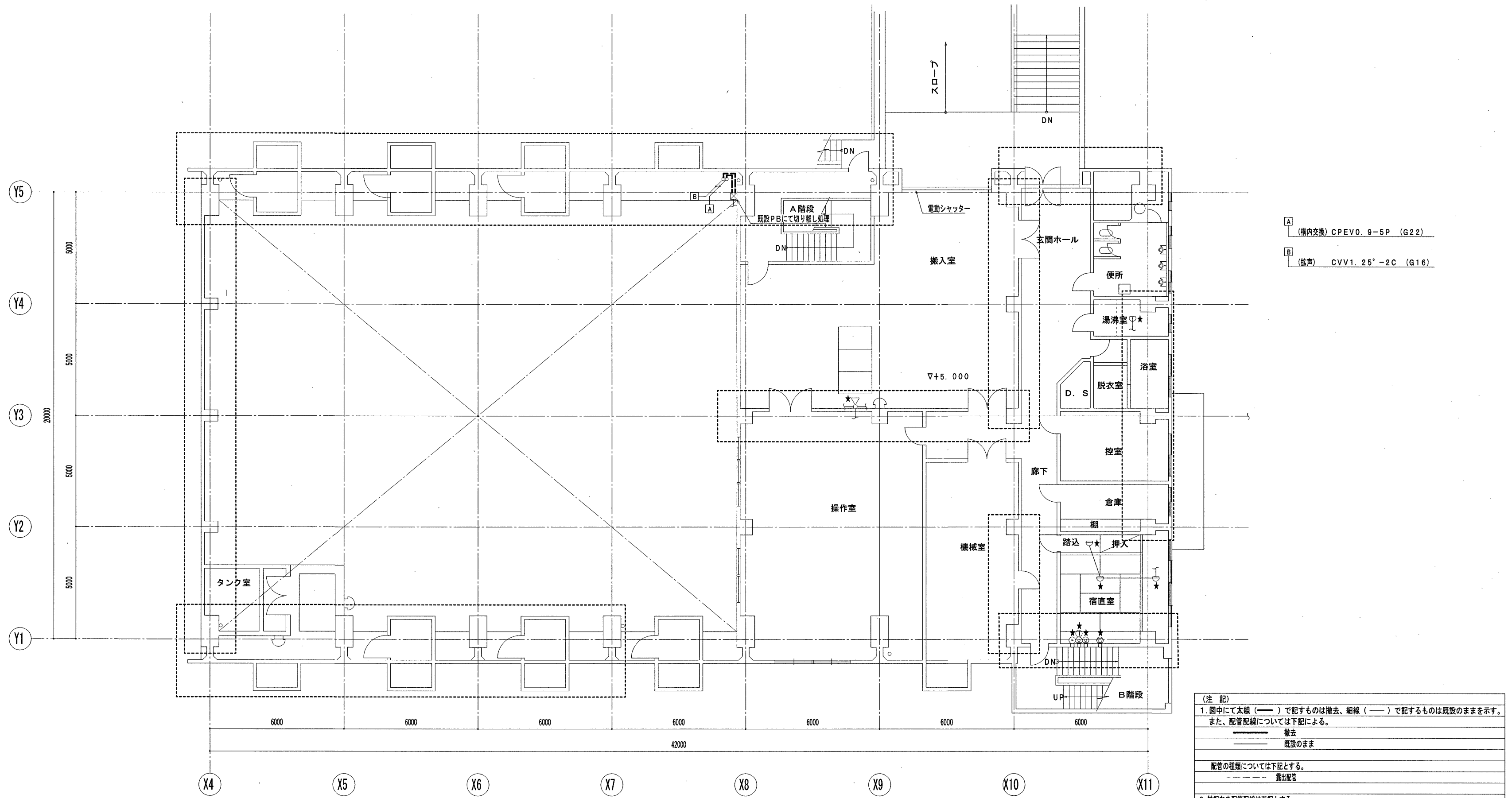


地下1階平面図 1/150

(注 記)

1. 図中にて太線 (——) で記すものは撤去、細線 (---) で記すものは既設のままを示す。
また、配管配線については下記による。
2. 特記なき配管配線は下記とする。
3. 凡 例
4. 図中のプルボックスサイズは下記とする。
5. 図中にて (★) を附記するものは一時取り外後、再取付とする。

——	撤去
---	既設のまま
——	配管の種類については下記とする。
---	露出配管
---	1V1. 2×4 (G16)
□	煙感知器 2種 露出形
○	定温式スポット型感知器 1種
◇	差動式スポット型感知器 2種 露出
□	定温式スポット型感知器 1種 防水
○	スピーカ 壁掛型
□	スピーカ ホーン型
①	インターホン (子機) 床置
②	電話・インターホン用アウトレット 壁付
○	直列ユニット (TV) 壁付
○	丸型露出ボックス
□	プルボックス
□21	200×200×100 SS



1階平面図 1/150

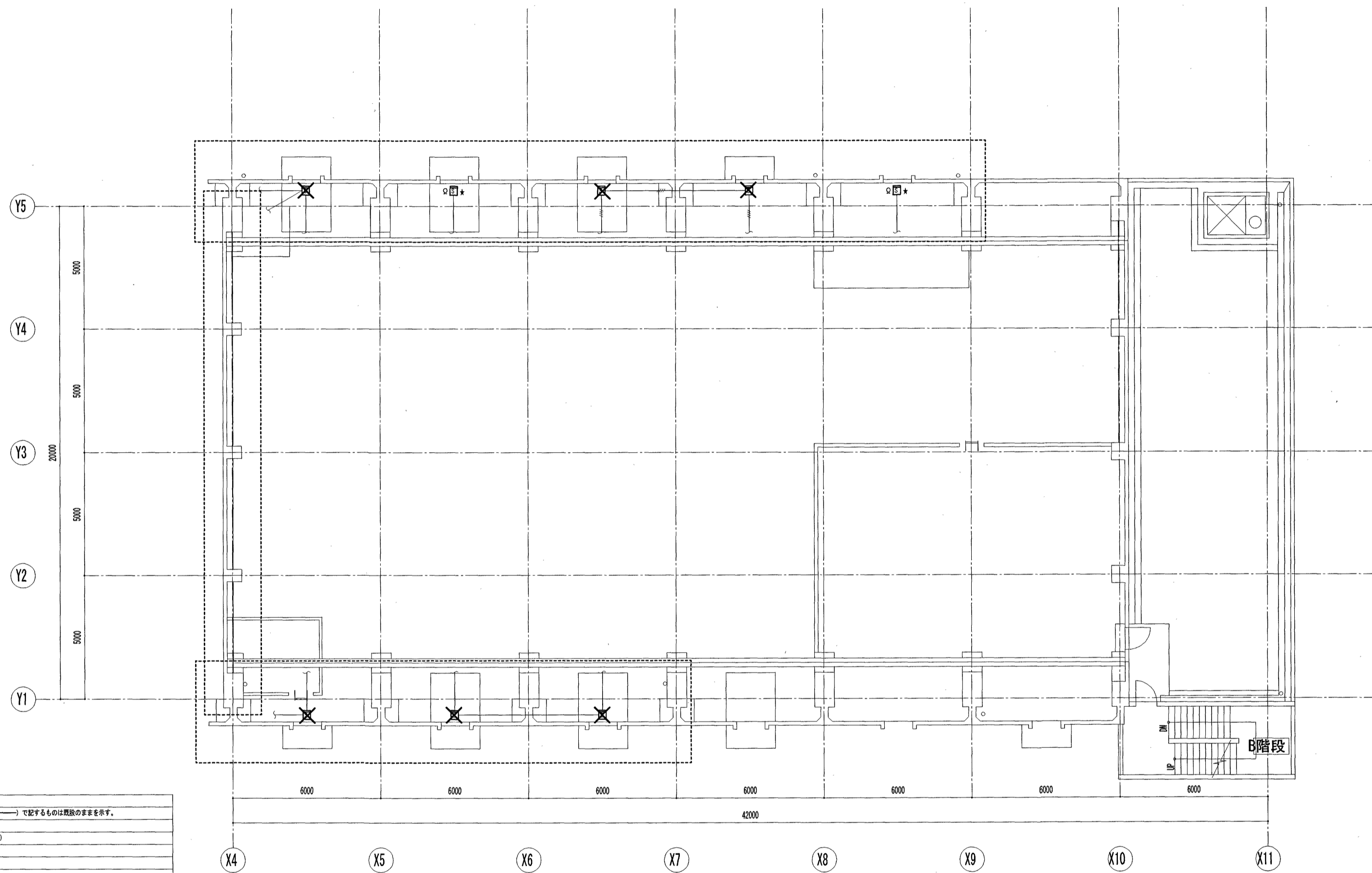
(注 記)

1. 図中にて太線 (——) で記すものは撤去、細線 (---) で記すものは既設のままを示す。
また、配管配線については下記による。
 撤去
 既設のまま
2. 特記なき配管配線は下記とする。
 配管の種類については下記とする。
 露出配管
 IV1. 2x4 (G16)
3. 凡 例
 煙感知器2種 露出形
 定温式スポット型感知器1種
 差動式スポット型感知器2種 露出
 定温式スポット型感知器1種 防水
 スピーカ 壁掛型
 スピーカ ホーン型
 インターホン(子機) 床置
 電話・インターホン用アウトレット 壁付
 直列ユニット(TV) 壁付
 丸型露出ボックス
 プルボックス
4. 図中のプルボックスサイズは下記とする。
 21 200x200x100 SS
5. 図中にて(★)を附記するものは一時取り外後、再取付とする。

受注者 株式会社日産技術コンサルタント
 一級建築士事務所 大阪府知事登録 (子) 第10818号
 大阪市中央区南久宝寺町3丁目1-8 TEL 06-6243-2311
 管理技術者 国松 幹央 一級建築士登録 第229478号

工事名 潮江水再生センター場内分合流雨水ポンプ棟耐震改修電気設備工事 (R6-1)
 図面名 弱電・自火報設備 1階平面図 (改修前)

係	係長	課長補佐	課長	図面番号
				AE-12
作 図				2022年11月



1階平面図 1/150

：耐震補強箇所を示す。

(注記)

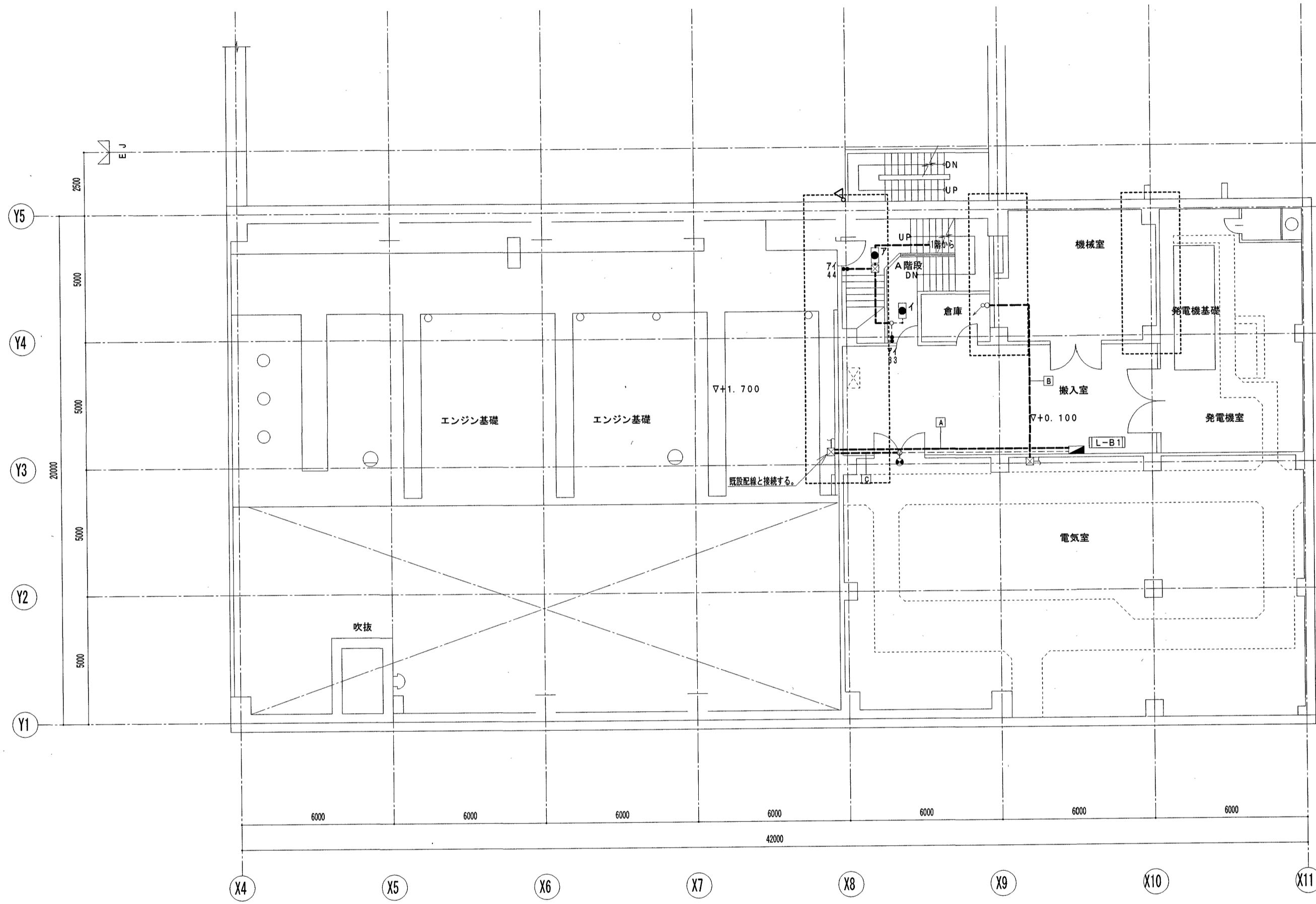
1. 図中にて太線 (——) で記すものは撤去、細線 (---) で記すものは既設のままを示す。
また、配管配線については下記による。

——	撤去 (打込配管は有線)
---	既設のまま
2. 配管の種類については下記とする。

——	打込配管
----	------
3. 凡 例

S	煙感知器2種 露出形
Q	煙感知器
4. 図中にて (*) を附記するものは一時的取り外し、再取付とする。
図中にて (X) を附記するものは撤去とする。

受注者	株式会社日産技術コンサルタント 一級建築士事務所 大阪府知事登録 (子) 第10818号 大阪府中央区南久宝寺町3丁目1-8 TEL 06-6243-2311 管理技術者 国松 幹央 一級建築士登録 第229478号	工事名	潮江水再生センター場内分合流雨水ポンプ棟耐震改修電気設備工事 (R6-1)	係	係長	課長補佐	課長	図面番号
		図面名	弱電・自火報設備 2階平面図 (改修前)	作図	2022年11月	13		



地下1階平面図 1/150

：耐震補強箇所を示す。

- A (電灯+コンセント) EM-EEF2.0-2C+3C (FEP30)
 - B (L-B2) EM-CE8⁺-3C E5.5⁺ (FEP30)
 - C (誘導灯) EM-EEF2.0-2C (FEP30)
- | | |
|--------------------|----|
| A階段 | |
| k1-LBF11 (E-04参照) | x2 |
| 屋外 | |
| LPJ1M-500 (E-04参照) | x1 |

(注記)

1. 配管配線については下記による。
 ----- 露出配管

2. 凡例

□	既設照明	ブラケット
●	既設照明	階段通路誘導灯
○	照明	LED投光器
○3	仮設スイッチ	3W15A×1
○3	仮設スイッチ	3W15A×2
○4	仮設スイッチ	4W15A×1
○4	仮設スイッチ	4W15A×2
○	丸形露出ボックス	

3. 仮設機器配線については下記の通りとする。
 【仮設照明 LEDブラケット】
 (仮設ケーブル) EM-EEF2.0-2C (保護管) PF28

【仮設照明 LED階段通路誘導灯】
 (仮設ケーブル) EM-EEF2.0-3C (保護管) PF28

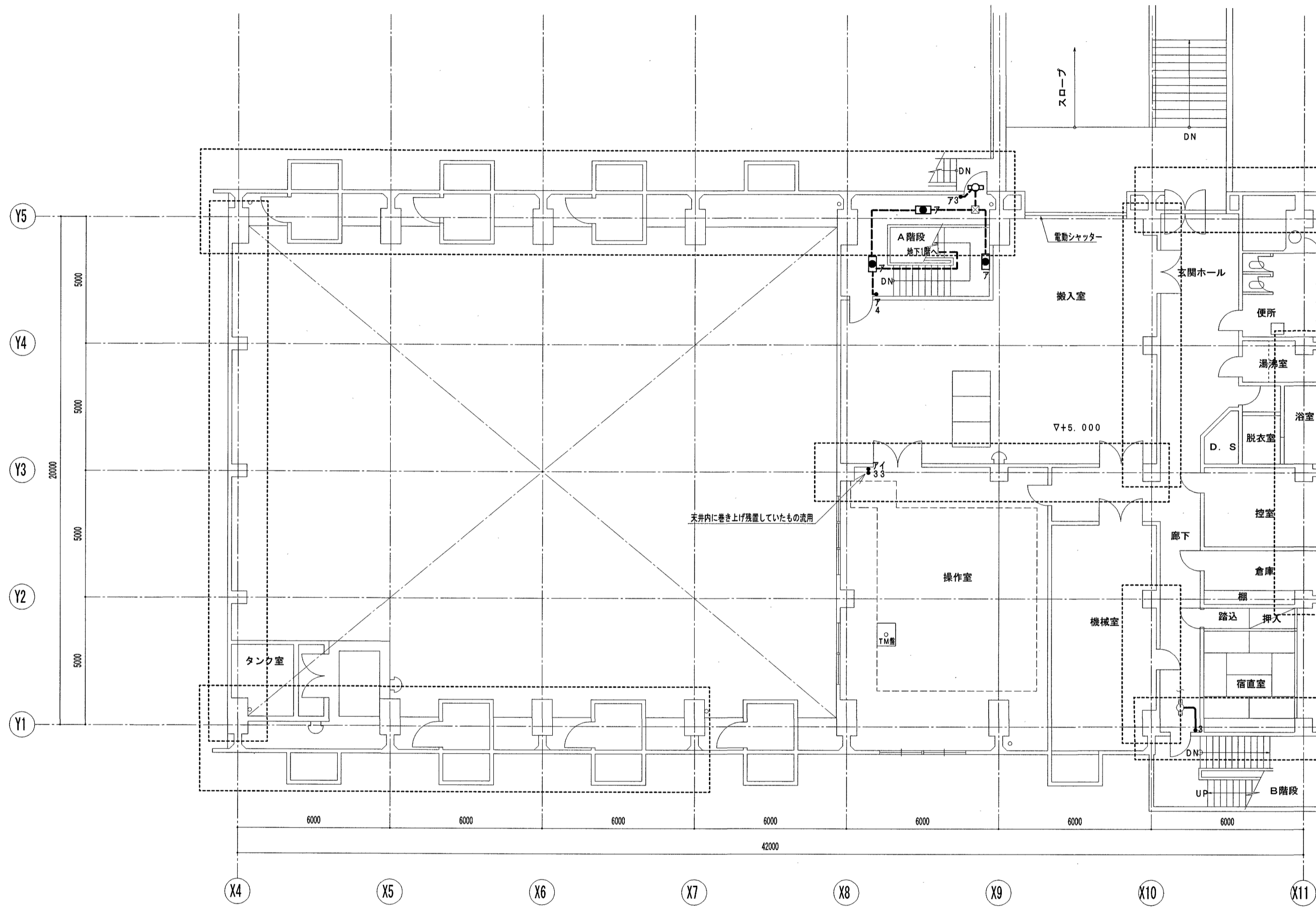
【仮設照明 LED投光器】
 (仮設ケーブル) EM-EEF2.0-2C (保護管) PF28

【仮設スイッチ 3W15A×1】
 (仮設ケーブル) EM-EEF2.0-3C (保護管) PF28

【仮設スイッチ 3W15A×2】
 (仮設ケーブル) EM-EEF2.0-3C×2 (保護管) PF28

【仮設スイッチ 4W15A×1】
 (仮設ケーブル) EM-EEF2.0-2C×2 (保護管) PF28

【仮設スイッチ 4W15A×2】
 (仮設ケーブル) EM-EEF2.0-2C+3C×2 (保護管) PF28



1階平面図 1/150

：耐震補強箇所を示す。

A階	
K1-LBF11(E-05参照)	x3
K1-LSS10-2-15(E-05参照)	x1
屋外	
LBF3MP/RP-2-13(E-05参照)	x1

(注 記)	
1. 配管配線については下記による。	
---	露出配管
2. 凡 例	
○	LED照明 ブラケット
●	LED照明 非常用照明器具
◁	照明 LED投光器
○3	仮設スイッチ 3W15A×1
○3	仮設スイッチ 3W15A×2
○4	仮設スイッチ 4W15A×1
○4	仮設スイッチ 4W15A×2
○	丸形露出ボックス
□	アクリル 100×100×100 SS-V 樹脂製
3. 仮設機器配線については下記の通りとする。	
【仮設照明 LEDブラケット】	
(仮設ケーブル) EM-EEF2. 0-2C (保護管) PF28	
【仮設照明 LED階段通路誘導灯】	
(仮設ケーブル) EM-EEF2. 0-3C (保護管) PF28	
【仮設照明 LED投光器】	
(仮設ケーブル) EM-EEF2. 0-2C (保護管) PF28	
【仮設スイッチ 3W15A×1】	
(仮設ケーブル) EM-EEF2. 0-3C (保護管) PF28	
【仮設スイッチ 3W15A×2】	
(仮設ケーブル) EM-EEF2. 0-3C×2 (保護管) PF28	
【仮設スイッチ 4W15A×1】	
(仮設ケーブル) EM-EEF2. 0-2C×2 (保護管) PF28	
【仮設スイッチ 4W15A×2】	
(仮設ケーブル) EM-EEF2. 0-2C+3C×2 (保護管) PF28	

受注者 株式会社日産技術コンサルタント
 一級建築士事務所 大阪府知事登録 (子) 第10818号
 大阪市中央区南久宝寺町3丁目1-8 TEL 06-6243-2311
 管理技術者 国松 幹央 一級建築士登録 第229478号

工事名 潮江水再生センター場内分合流雨水ポンプ棟耐震改修電気設備工事 (R6-1)
 図面名 仮設工事 1階平面図

係	係長	課長補佐	課長	図面番号
				15
作図				2022年11月